

結果の概要

○ 現住市区町村による5年前の常住地，5歳以上人口（転入・転出）

人口の移動状況について

5歳以上(前回調査期日現在の未出生者を除く)の姫路市の人口(509,906人)のうち，5年前に現住所以外の場所に住んでいた人(移動人口)は108,047人で，常住者(5歳以上)に占める割合(移動率)は21.2%となっている。また，市外移動者(転入・転出者)は73,604人となっている。

表1 現住市区町村による5年前の常住地，5歳以上人口（転入・転出）

現住市区町村による 5年前の常住地	平成2年		平成12年		平成22年	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
常住者(5歳以上) 1)	427,972	100.0	451,302	100.0	509,906	100.0
現住所	330,598	77.2	328,318	72.7	389,940	76.5
現在住所以外(移動人口)	97,299	22.7	122,981	27.3	108,047	21.2
自市内	59,824	14.0	80,673	17.9	71,348	14.0
転入	37,475	8.8	42,308	9.4	36,699	7.2
県内他市区町村から 2)	17,791	4.2	21,530	4.8	17,847	3.5
他県から 3)	19,193	4.5	19,811	4.4	17,368	3.4
国外から	491	0.1	967	0.2	1,484	0.3
(別掲) 転出	46,684	-	46,274	-	36,905	-
県内他市区町村へ	20,834	-	22,336	-	18,211	-
他県へ	25,850	-	23,938	-	18,694	-
市外移動者数(転入・転出者数)	84,159	-	88,582	-	73,604	-
転入超過数	△ 9,209	-	△ 3,966	-	△ 206	-

1) 5年前の常住地「不詳」を含む。

2) 5年前の常住地が県内で，5年前の常住市区町村「不詳」を含む。

3) 5年前の常住地が他県で，5年前の常住市区町村「不詳」を含む。

表2 前住地別転入者数上位30都市

順位	都市名	転入者数(5歳以上)
1	神戸市	2,342
2	たつの市	2,009
3	加古川市	1,858
4	国外	1,484
5	高砂市	1,441
6	太子町	1,317
7	大阪市	1,220
8	明石市	972
9	宍粟市	813
10	東京都特別区	727
11	福崎町	633
12	岡山市	583
13	京都市	577
14	西宮市	563
15	相生市	509
16	赤穂市	483
17	加西市	458
18	市川町	405
19	尼崎市	402
20	広島市	370
21	堺市	341
22	横浜市	330
23	神河町	320
24	名古屋市	290
25	上郡町	269
26	豊岡市	268
27	佐用町	250
28	福岡市	235
29	吹田市	227
30	倉敷市	218

表3 転出先別転出者数上位30都市

順位	都市名	転出者数(5歳以上)
1	神戸市	3,284
2	加古川市	2,097
3	たつの市	2,006
4	太子町	1,646
5	大阪市	1,351
6	高砂市	1,339
7	明石市	1,257
8	東京都特別区	1,008
9	京都市	865
10	西宮市	812
11	岡山市	716
12	福崎町	688
13	尼崎市	451
14	横浜市	436
15	名古屋市	422
16	宍粟市	421
17	加西市	418
18	堺市	363
19	相生市	361
20	広島市	318
21	赤穂市	297
22	吹田市	283
23	市川町	271
24	豊中市	269
25	倉敷市	263
26	伊丹市	243
27	宝塚市	225
28	豊岡市	209
29	神河町	208
30	加東市	206